

# 教育長人事 審議日程決まらず

今年度初の県議会文教委員会が24日開催され、上田清司知事が2月定例会で提案し継続審査になっている教育長人事案について、伊藤雅俊委員長(自民)は「慎重かつ丁寧な審査のありかたを検討した上で、日を改めて委員会を開催し審査を行う」と述べるに留め、具体的な審議日程は決まらなかった。

同人事案をめぐっては、最大会派の自民が慎重な審査が必要と主張。

## 県議会文教委員会

張。同日の委員会では県民会議や民進党・無所属の委員から、上田知事が提案した元文部科学省研究振興局長、小松弥生氏への迅速な意見聴取を求める声が上がった。

県民会議、民進党・無所属、共産の3会派は21日、小林哲也議長に教育長人事案を同委員会で早急に審査するよう申し入れている。

伊藤委員長は報道陣に対し「開催時期は申し入れや今日の意見を踏まえて検討する」と答えた。

## 毎日新聞

### 県教育長人事案 審査日程示さず

県議会文教委員会(伊藤雅俊委員長)が24日、今年度初めての会合を開いた。継続審査になっている県教育長的人事案について、伊藤委員長は「正副委員長で慎重かつ丁寧な審査のありかたを検討する」と話したが、具体的な審査日程などは示さなかった。

委員会では、木村勇夫委員(民進・無所属)が「審査する機会を早急にもってほしい」と話した。岡重夫委員(県民)も「早く新教育長の所信を聞き、審査するのがわれわれ議会の責任」とし、一刻も早く教育長の空席を解消するよう求めた。

委員会終了後、伊藤委員長は「今日の委員会を踏まえ、日程を調整したい」と述べた。

【森有正】

29. 4. 25

## 埼玉新聞

### 空席の県教育長 審査求める意見

県議会文教委

県議会の文教委員会(伊藤雅俊委員長)は24日、文教委員と県執行部との初顔合わせ会を開いた。民進・無所属と県民会議の委員からは、今月1日から空席となっている新県教育長の人事案を早急に審査する文教委を開くよう求める声が上がった。伊藤委員長は「正副委員長で慎重かつ丁寧な審査の在りかたを検討した上で、日を改めて文教委を開催したい」と述べた。

新教育長を巡っては、上田清司知事が2月定例会県議会に文部科学省出身の小松弥生氏を任命する人事案を提出。対して最大会派の自民から小松氏の所信聴取などを行うよう慎重で丁寧な審査を求める意見が出たため、継続審査となり、文教委に付託されている。

民進の木村勇夫委員は「慎重かつ丁寧な審査はもっともだと思つが、早急に開いてほしい」と要望。県民の岡重夫委員は「なぜ県教育長が決まらず、継続審査になっているのか分からない県民が多い。審査をするのは議会の責務。早く(日程を)決めるべきだ」と求めた。

伊藤委員長(自民)は取材に「各委員の意見を踏まえて開催する。(具体的な日程は)これから調整する」と述べるにとどめた。(砂生敏一)

県教育長の人事案が県議会「審査のあり方検討」

県議会文教委員長

県教育長の人事案が県議会で継続審査となっている問題で、人事案を審議する文教委員会の伊藤雅俊委員長(自民)は24日、「慎重かつ丁寧な審査のありかたを検討したい」と述べ、委員会開催の可否や、開催する場合の日程を今後調整する考えを示した。

同日開かれた初顔合わせのための委員会の席で言及した。この問題では、民進

党・無所属の会など3会派が21日、小林哲也議長に対して、同委員会の早急な開催を求める申し入れを行っている。伊藤氏は記者団に、「(申し入れは)議長から話があった。日程は決まっていない。申し入れも踏まえて検討する」と語った。

## 朝日新聞

●教育長人事案の審査日程決まらず

県議会文教委員会が24日開かれたが、県教育長の人事案を審査する日程は決まらなかった。この日、新委員が顔合わせしたが、伊藤雅俊委員長(自民党県議団)が人事案について「慎重かつ丁寧な審査のあり方

を検討し、日を改めて委員会を審査したい」と述べるにとどまった。他会派の委員から「(候補者の)所信聴取などは議会の責務。早急に委員会を開くべきだ」と異論が出た。教育長に文部科学省出身の元女性官僚をあてる人事案は、自民が「丁寧な手続き」を求めて2月定例会での同意を先送りし、継続審査になっている。